

GV-NX78X512VP-B

GeForce™ 7800 GTX グラフィックスアクセラレータ

ユーザーズマニュアル

改版 101



- * 製品の WEEE マークは、この製品を他の家庭ゴミと共に廃棄することを禁じ、廃棄電気電子機器のリサイクルのための指定収集場所に引き渡す必要を示しています！！
- * WEEE マークは EU 加盟国のみにも適用されます。

著作権

© 2005年GIGABYTE TECHNOLOGY CO., LTD

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD. ("GBT")が有します。GBT の書面による承諾なしに、本書の一部または全部を、転載または複製することを禁じます。

商標

本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

注

VGA カードの保証が無効となりますので、VGA カードのラベルを剥がさないでください。

情報技術の急速な進歩により、本書を出版後、仕様に変更される場合がありますので、ご了承ください。

記載内容の誤り・不適切な表現、誤字脱字など、その結果生じたいかなる損害等に関しても、本書の作者は一切の責任を負いかねます。

1. ハードウェアの取り付け



注意

拡張カードには、非常に繊細な集積回路(IC)チップが搭載されています。静電気から IC チップを保護するため、コンピュータを使用する際は必ず以下の注意事項に従ってください。

1. コンピュータの電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. コンピュータのパーツを取扱う前に、接地リストストラップを着用してください。リストストラップがない場合は、接地物または金属物に両手で触れてください。
3. システムからパーツを外す際は、必ず、パーツを帯電防止パッド、またはパーツ付属のバッグの上に置いてください。

カードには精密電子装置が含まれているため、静電気によりダメージを受けやすく、取り付け前は必ず、出荷時の包装のまま保管して置いてください。パッケージの開梱と取り付けは、接地された帯電防止マットの上で行ってください。作業中は、必ず、帯電防止マットと同じ位置で接地された、帯電防止リストバンドを着用してください。

カードカートンに、明らかな損傷がないかどうかを確認してください。出荷または取扱いにより、カードが損傷する場合があります。まず初めに、カードは出荷・取扱いによる損傷がないことを確認してください。

- * カードが損傷している場合は、絶対、システムの電源を入れしないでください。
- * グラフィックスカードを正しく作動させるためにも、承認されたGigabyte BIOSのみをご使用ください。承認されていないGigabyte BIOSを使用すると、グラフィックスカードの故障の原因となります。

1.1. ハードウェアの取り付け

グラフィックスカードの取り付け。

グラフィックスアクセラレータカードの取り付け準備します。

既存のグラフィックカードの取り外し方:

1. コンピュータとモニタの電源をOFFにし、コンピュータ背部からディスプレイケーブルを外してください。



2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの取り外しに関する詳細は、コンピュータマニュアルを参照してください。



3. コンピュータに既存のグラフィックスカードすべてを取り外してください。または、オンボード・グラフィックス機能がコンピュータに装備されている場合は、マザーボードにおいて、それを無効にしなければならない場合があります。詳細に関しては、コンピュータのマニュアルをご覧ください。

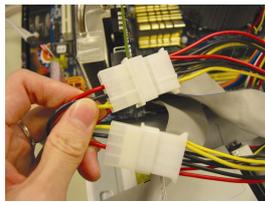
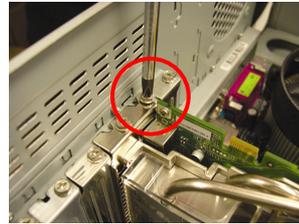


新しいグラフィックカードの取り付け方:

1. PCIエクスプレスx 16スロットの位置を確認してください。必要に応じて、スロットから金属カバーを取り外してください;その後、PCIエクスプレスx 16スロットにグラフィックスカードを合わせ、カードがしっかりとめ込まれるまで押し込んでください。



2. カードをねじで固定し、コンピュータのカバーを戻してください。



注意

GV-NX78X512VP-B をコンピュータにインストールした後、グラフィックスカードの少なくとも1つの電源ケーブルを電源コネクタに接続してください。最適なグラフィックス性能を得るため、グラフィックスカードの2つの電源ケーブル両方を電源に接続することをお勧めします。

3. ディスプレイケーブルをグラフィックスカードに接続し、コンピュータとモニタの電源を入れます。フラットパネルをグラフィックスカードに直接接続するには、DVI-Iコネクタを使用してください。VGAモニタをDVI-Iコネクタに接続するには、DVI-I-D-SubアダプタをDVI-Iコネクタに接続してから、モニターケーブルをアダプタに接続します。



フラットパネルを接続します



フラットパネルディスプレイへ



TV / VCR / VIVO へ



DVI-I-D-subアダプタを経由してVGAモニタを接続します。

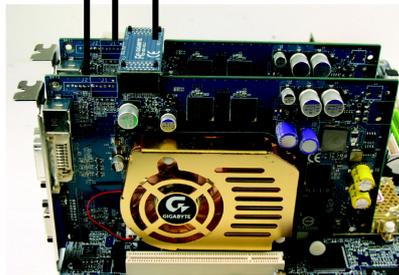
グラフィックスカードを取り付ける準備ができました。詳細は次の章をご参照ください。

NVIDIA® SLI™ (スカラーベリリンクインタフェース)の動作原理:

SLI設定では、2枚の同一型番、製造元のSLI対応グラフィックスカードをSLIブリッジ経由で2個のx 16 PCI Expressスロットに同時に接続してグラフィックス性能を向上させます。下図は2枚のグラフィックスカードがSLI設定では並列接続されていることを示しています。

2枚の同一型番のSLI対応
グラフィックスカード(例:
GV-NX66T128D)

SLIブリッジコネクタ(マザーボ
ード製造元により供給)



SLIシステムのハードウェア設定の詳細な情報は、マザーボードのユーザーマニュアルをご参照ください。

2. ソフトウェアのインストール

本マニュアルにおいて、ご使用の CD-ROM ドライブレターはドライブ D と仮定されています：

Windows® 2000 / Windows® XPドライバのインストールは非常に簡単です。ドライバCDを CD-ROMドライブに挿入すると、AUTORUN画面が表示されます(表示されない場合は、“D:\setup.exe”を実行してください)。そして、画面の指示に従い、グラフィックスカードドライバをセットアップしてください。(2.1.3項“ドライバのインストール”を参照し、グラフィックスアクセラレータにドライバをインストールしてください。)

2.1 Windows® XPドライバとユーティリティのインストール

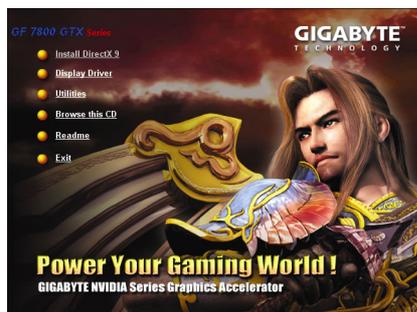
2.1.1. OS要求

- システムにグラフィックスカードドライバをロードする際は、システムにDirectX 9.0c以降のバージョンがインストールされていることを確かめてください。
- SISまたはVIAチップセットから構成されるマザーボードにグラフィックスカードドライバをインストールする際は、そのマザーボードに適したドライバプログラムをインストールしてください。または、マザーボードドライバに関して、お近くのマザーボード販売店にご相談ください。

2.1.2. DirectXのインストール

Windows® 2000 または Windows® XP 対応の 3D ハードウェアアクセラレーションを有効にし、3D 性能をより高めるため、Microsoft DirectX をインストールしてください。

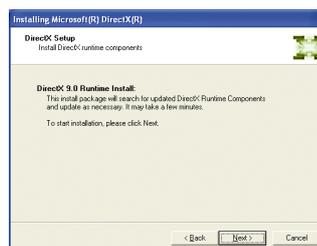
- 注: Windows® 2000 または Windows® XP に MPEG ファイルをソフトウェアサポートするには、まず DirectX をインストールする必要があります。Windows XP の Service Pack 2 または以上の使用者は別に DirectX をインストールする必要はありません。



ステップ1: AUTORUN画面が現れたら、Install DirectX 9をクリックしてください。



ステップ2: I accept the agreementを選択し、Nextボタンをクリックしてください。



ステップ3: Nextボタンをクリックしてください。



コンポーネントをインストールする。



ステップ4: Finishをクリックし、コンピュータを再起動してください。DirectX 9のインストールが完了しました。



2.1.3. ドライバのインストール

A. 新しいハードウェアが検出

初めてグラフィックスカードをコンピュータに挿入すると、Windowsは、システムにおいて、新しいハードウェアを自動検出し、“New Hardware Found”メッセージが表示されます。以下は、ステップ・バイ・ステップのインストールガイドです。

ステップ1: Found new hardware wizard: ビデオコントローラ(VGA対応)

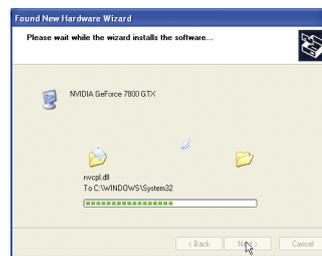


“Next”ボタンをクリックし、ドライバをインストールしてください。(グラフィックスアクセラレータ付属のドライバCDディスクを挿入してください。)

または、“Cancel”ボタンをクリックし、AUTORUN画面からドライバをインストールしてください。

ステップ2: Found new hardware wizard: サーチ&インストール

ウィザードはドライバを検索し、それを自動的にインストールします。



ステップ3: Found new hardware wizard: 終了

“Finish”ボタンをクリックし、インストールを終了してください。



B. ドライバのインストール(AUTORUN画面)

CD-ROMドライブにドライバCDディスクを挿入すると、AUTORUN画面が表示されます。AUTORUN画面が現れない場合、「D:\setup.exe」を実行してください。



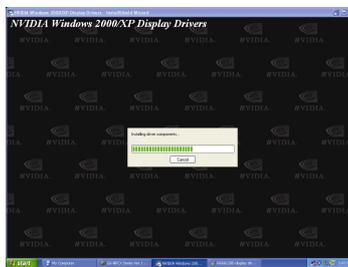
ステップ1: AUTORUN画面が現れたら、Display Driverをクリックしてください。



そしてInstall Display Driver項目をクリックしてください。



ステップ2: Nextボタンをクリックしてください。



Windowsはコンポーネントをインストールしています。



ステップ3: Finishボタンをクリックし、コンピュータを再起動してください。ドライバのインストールが完了しました。

日本語

2.1.4. ビデオ入力について

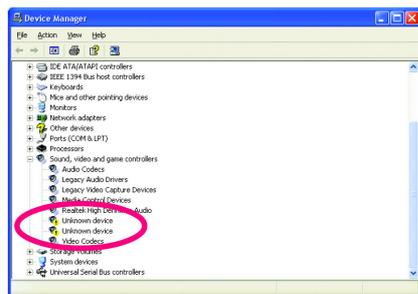
A. WDMドライバのインストール



ステップ1. Autorun画面が表示されましたら、Display Driver項目をクリックします。



WDM Driver項目をクリックします。インストールが完了しましたら、コンピュータを再起動します。



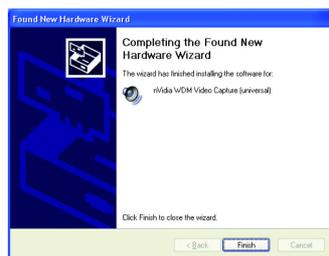
ステップ2. システムが再起動した後、デバイス マネージャを開くと、黄色いビックリマーク付きの不明なデバイスが2つ現れます。



注 “新しいハードウェアの検出ウィザード” を使用して、ドライバをインストールします。ウィザードはドライバを検索し、自動的にインストールします。以下のインストール手順に従ってください。



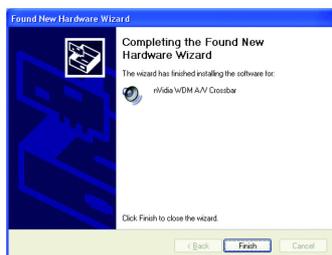
ステップ3. 新しいハードウェアの検出ウィザードの画面で、Install the software automatically (Recommended)を選択し、Nextをクリックします。



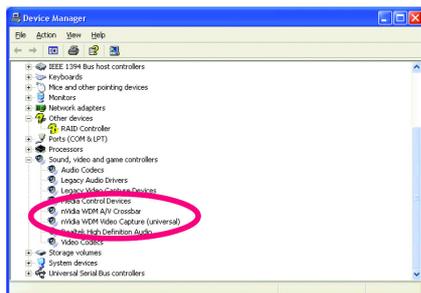
ステップ4. ソフトウェアのインストール処理が終了した後、Finishをクリックします。nVidia WDM A/V Crossbar用の新しいハードウェアの検出ウィザードが表示されます。



ステップ5.
新しいハードウェアの検出ウィザードの画面で、**Install the software automatically (Recommended)**を選択し、**Next**をクリックします。



ステップ6.
インストールが完了したら、**Finish**を押して、ウィザードを終了します。

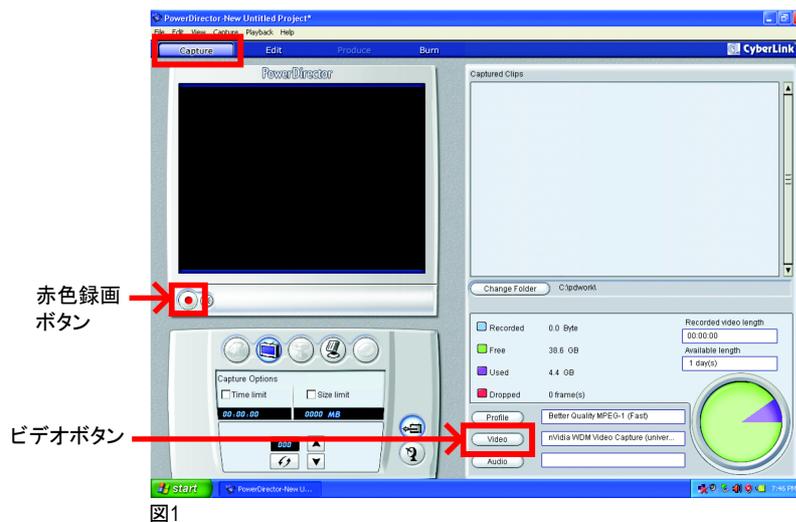


ステップ7.
デバイス マネージャ > サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ を開くと、**nVidia WDM A/V Crossbar** 及び **nVidia WDM Video Capture (universal)**の両方がインストールされたことを確認できます。

日本語

B. Cyberlink Power Director 3.Xのインストール^(注)

お使いのグラフィックカードと共に Cyberlink Power Director 3.X (または以上)をインストールしてください。“Capture”ボタンを押すと、PowerDirector はキャプチャモードに入り、各種デバイスのメディアをキャプチャすることができます。(図 1)



日本語

(注) Power Director 3.XはWindows XPオペレーティングシステムのみに対応しています。

C. キャプチャ ソース機器について

キャプチャ ソースを確認してください。通常、メディアソースには以下の項目が含まれます:

1. ビデオテープレコーダ(VCR)、V8:

VCR の AV コネクタまたはビデオケーブルを、ビデオキャプチャカードのビデオ入力 (Video In)に接続します。お使いの VCR、V8 が S-ビデオ出力に対応している場合、S-ビデオコネクタをグラフィックカードの S-ビデオ入力(S-Video In)ポートに接続します。VCR、V8 のオーディオケーブルをサウンドカードのライン入力(Line In)に接続します。お使いのサウンドカードにライン入力(Line In)ポートがない場合、マイクロフォン ポートを試してください。

2. DV (IEEE1394 カードの使用を推奨)

DV の電源が投入され、VCR モードになっていることを確認し、FireWire ケーブルが正しく接続されていることをお確かめください。

更に、VIVO ベースのグラフィックカードでメディアをキャプチャする場合、コンポジット (COMP-IN)及び S-ビデオ(SVID-IN)を含む、2 つの方法^(注)を選択できます。その後、キャプチャ機器の再生ボタンを押してから、キャプチャのプレビューウィンドウとキャプチャ機器の選択区域の間にある赤い REC ボタンをクリックします。



注 ケーブルの接続方法を確認してください。HDTV/VIVO ケーブルで SVID-IN ポートに接続される場合、“VIDEO”ボタンを押して(図 2)、“Video S-VIDEO”項目を選択してください(図 2);HDTV/VIVO ケーブルで COMP-IN ポートに接続される場合、“Video-Composite”項目を選択してください(図 3)。

図2

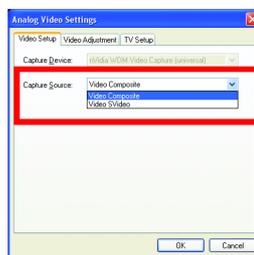
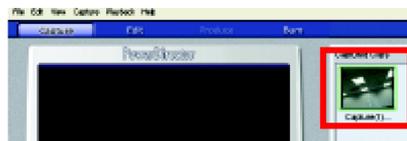
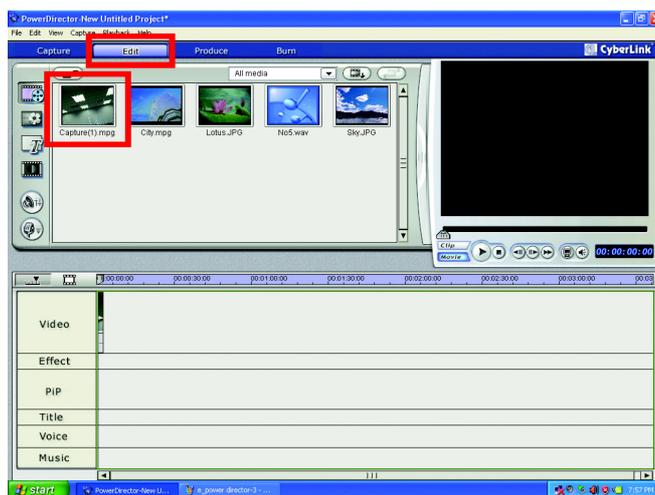


図3

必要なメディアを取得したら、REC ボタンを再度押してキャプチャを停止します。メディアクリップはキャプチャクリップ(Capture clips)域に自動的に読み込まれます。(図 4)



“Edit”ボタンを押して編集モードに戻ると、メディアクリップはライブラリ(Library)に即時読み込まれます。



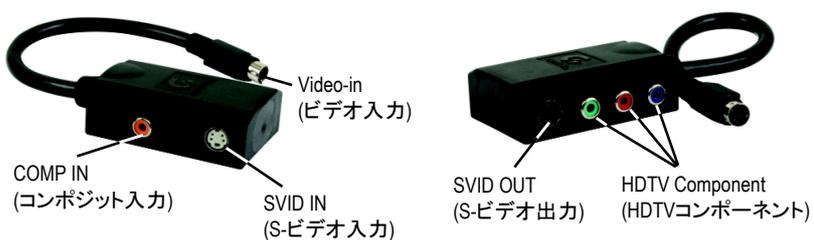
(図4)

このように素晴らしい編集機能により、生活の可能性を限りなく広げることができます。

(PowerDirector の映像編集機能の詳細については、ユーザーガイドを参照するか、Cyberlink の Web サイトから公式の技術サポートを受けてください。)

日本語

D. HDTV / VIVOケーブルについて



3. トラブルシューティングヒント

何らかの問題が生じた場合は、以下のトラブルシューティングチップを参照してください。より高度なトラブルシューティング情報に関しては、お近くの販売店または Gigabyte にご連絡ください。

- PCI エクスプレス x 16 スロットにカードが正しく挿入されていることをチェックしてください。
- ディスプレイケーブルが、カードのディスプレイコネクタに正しく固定されていることをお確かめください。
- モニタとコンピュータをコンセントに正しく差し込み、電源が入っていることを確かめてください。
- 必要に応じて、マザーボードの内蔵グラフィックス機能を無効にしてください。詳細に関しては、コンピュータマニュアルを参照、またはメーカーにお問い合わせください。
(注: メーカーにより、内蔵グラフィックスを無効にする、またはセカンダリディスプレイとすることを禁じている場合もあります。)
- グラフィックスドライバをインストールする際は、適切なディスプレイデバイスおよびグラフィックスカードを選択してください。
- コンピュータを再起動します。システム再起動後、キーボードの F8 キーを押します。Windows 拡張オプションメニューが表示されたら、Safe Mode を選択し、Enter キーを押します。Safe Mode に入った後、デバイスマネージャでグラフィックスカードのドライバが正しいか確認します。
- 詳細に関しては、Windows® Help のトラブルシューティングガイドを参照、またはコンピュータメーカーまでお問い合わせください。



注意

必要に応じて、モニタ調節パネルでモニタ設定を調節し、画面のフォーカス度や鮮明度を調節してください。(モニタマニュアルを参照してください。)

日本語

